

令和6年度 依存問題(アルコール・薬物等)で悩む 家族のための教室

アルコール・薬物などの依存問題は、本人だけでなくご家族にも様々な影響をもたらします。ご家族が依存症について正しく学び、本人への適切な関わり方を実践していく方法を身につけることで解決の糸口がみえることもあります。

ご家族自身が、心の余裕を取り戻すことがスタートです。
一人で悩まずに教室に参加しませんか。

【日時】 下記の日程
14時～16時 (受付 13時45分～)

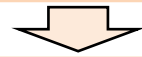
【場所】 あいれふ 7 階(研修室)
福岡市中央区舞鶴 2 丁目 5-1

【定員】 10名程度

【内容】 事前面談で、教室についての説明や申込手続きなどを行いますので「専門電話相談」へご連絡ください。
教室には匿名での参加です。
秘密は守られますので安心してご参加ください

【教室参加の流れ】

「専門電話相談」に電話
092-737-8829
(火・木曜日 10時～13時)



事前面談
教室の内容や申込み
などの説明をします



教室参加

回	第1クール	第2クール	第3クール	内容
申込み メ切	<u>4月2日</u>	<u>8月1日</u>	<u>11月14日</u>	
1	4月17日	8月21日	12月4日	依存症とは
2	5月8日	9月4日	12月18日	家族の対応 ポジティブなコミュニケーション①
3	5月22日	9月18日	1月8日	家族の対応 ポジティブなコミュニケーション②
4	6月5日	10月2日	1月22日	家族の対応 望ましい行動を増やす方法
5	6月19日	10月16日	2月5日	家族の対応 望ましくない行動をへらす方法
6	7月3日	11月6日	2月19日	セルフケア・まとめ

【申し込みやお問合せ】

専門電話相談

092-737-8829

毎週火・木曜日 10時～13時(祝日・年末年始を除く)

福岡市精神保健福祉センター

福岡市中央区舞鶴 2 丁目 5-1 あいれふ 3 階

依存問題(アルコール・薬物等)で悩む家族のための教室 相談窓口や集いなど

【相談窓口】

○福岡市精神保健福祉センターの専門相談

家族や本人からの、依存症などの病気に関する相談や対応の方法や悩みなどについて、専門のスタッフが相談に応じています。

依存症専門電話:092-737-8829 (毎週火曜日・木曜日、10時~13時)

○ジャパンマック福岡

依存症からの回復と成長を目指している方たちを支援する施設です。

電話番号:092-292-0182

<https://japanmac.or.jp/jmacfukuoka/>

【集いなど】

<アルコール・薬物>

○特定非営利活動法人 ASK

アルコールや依存性薬物をはじめとする様々な依存関連問題の予防に取り組むNPO 法人です。

<https://www.ask.or.jp/>

<アルコール>

○福岡県断酒連合会

飲酒で人生が狂わされてしまった・・・そんな体験をした人たちによる自助グループです。

<https://www.zdrfukuoka.jp/>

○アラノン家族グループ(アラノン)

アルコール依存の問題をもつ人の家族や友人の自助グループです

<http://www.al-anon.or.jp/>

<薬物>

○ナラノン ファミリー グループ ジャパン(ナラノン)

薬物の問題をもつ人の家族や友人の自助グループです

<http://nar-anon.jp/index.html>

○九州ダルク

「九州ダルク」は、薬物依存症者が同じ悩みを持つ仲間同士で支え合いながら、クスリを使わずに生きる方法を訓練している自助グループによる有料施設です。

薬物依存という病気からの回復を目指します。

<http://www.q-darc.com>

【お問合せ】

専門電話相談

092-737-8829

毎週火・木曜日 10時~13時(祝日・年末年始を除く)

福岡市精神保健福祉センター

福岡市中央区舞鶴2丁目5-1 あいれふ3階